

連携で共創する地域循環圏めざして
個別リサイクル法見直しに向けたマルチステークホルダー会議

「食」のすばらしさに感動する 子どもの育成



2014年8月20日
東京都小平市立小平第六小学校
栄養教諭 白井 秀子



**地域企業と協働
した棚田です。**



小平市



玉川上水

丸いポスト

ブルーベリー






畑や果樹園



60種類の野菜と果物





地元農産物を活用した
給食を実施

昨年度の学校給食における
地場産物活用の割合は

年間平均で約20%

学校給食地場産物活用助成金の制度

利用率は3倍に

開校54年

平成19年度より

コミュニティースクール

平成23・24年度

文部科学省 栄養教諭を中核とした食育推進事業 小平市中心校

平成25年度

文部科学省 栄養教諭を中核とした食育推進事業 東京都 委託校

日々の献立には
目的をもって





配食も上手に

いただきます～す





楽しいお昼ごはんです



自分でおいだ
グリーンピース



給食 たのしいよ

外部人材との連携

体験的学習の充実

心に残る食育

生涯にわたって「食」への
関心を持ち続ける

食生活の改善に向けた実践的な
態度の育成



食のすばらしさ

研究主題

食のすばらしさに
感動する子どもの育成

- 小平市
食に関する指導のめあて
- ① 食べることってたのしいね
(食事の重要性)
 - ② バランスのよい食事こそ健康のもと
(心身の健康)
 - ③ 知ろう、学ぼう、正しい知識
(食品を選択する能力)
 - ④ わすれちゃいけない「ありがとう」
(感謝の心)
 - ⑤ マナーをまもれば、おいしさ2倍
(社会性)
 - ⑥ 伝えよう、私たちの食文化
(食文化)

外部人材の活用
体験的な学習

健康教育の目標

生涯にわたる心身の健康の保持増進を目指し、基本的な生活習慣を身に付け、健康的な生活を実践できる態度を育てる。

食の大切さ

食品の働き
食品と栄養素
バランスの良い食事
正しい食習慣

人と人の繋がり

食材を生産する人
食品を加工する人
食べ物を運ぶ人
調理する人
会食を楽しむ

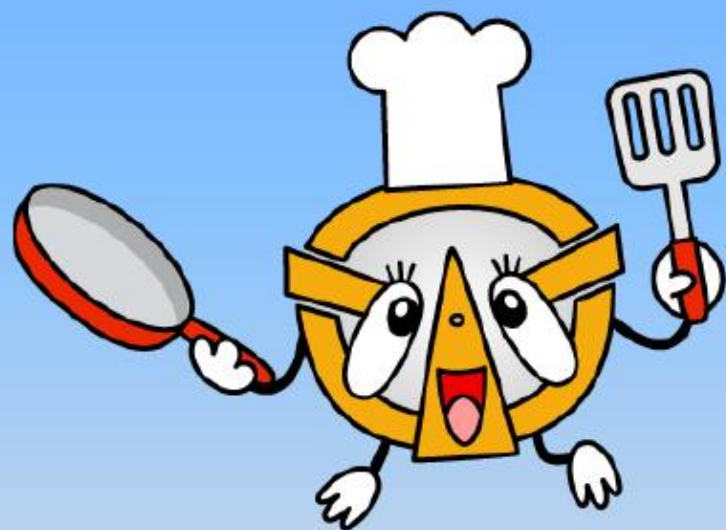
生活への豊かさ

食材で感じる季節
器や盛りつけ
伝統的な行事食
個人の行事

食のふしぎ

食べ物の生い立ち
変化する食べ物


食への関心を高める
食に関する実践力を培う



人が人らしく生きるための
「食」

豊かに生きるための
「食」



A group of approximately ten children and two adults are engaged in a hands-on activity in a field. They are gathered around a shallow, muddy area where rice seedlings are being planted. Some children are wearing white raincoats, while others are in casual summer clothing like t-shirts and shorts. The background shows a lush green field with trees and a fence. The overall atmosphere is educational and practical.

本物に出会う体験

「食」のすばらしさを伝えたい!

ご清聴ありがとうございました。

